



社会新報(岡山県連合版)

2016年2月1日

(毎月1日発行)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行) 千100-8909 東京都千代田区永田町2-4-3 社03-3592-7515 1部180円月700円年160

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp

発行責任者 武本恒夫

2.11反核・軍縮・日本原 基地撤去県民集会

と き: 2016年2月11日(木)
11:00~12:00
ところ: 奈義町役場(現代美術館)北
交通手段: 津山市衆議院前バス停からバス
10:10発路線バスを利用
注: 社民党参加者は津山市役所東となり
(駐車場)へ9:50までに集合

2016社民党新春旗開き



松の内も明けぬ1月3日午後、ストップ戦争法!総がかり岡山実行委員会は、新年の岡山駅で「アベ政治を許さない!」の声を上げた。参加者は主催者発表で約500人。揃いの「アベ政治を許さない」

1・3アベ政治を許さないプラスタ(全国統一行動・岡山)

第一部は講演・学習で、講師の松江市議・戸原康江さんから「市民運動から原発再稼働阻止へ」のテーマで講演。島根原発再稼働阻止の戦いでは、最初は原発が来れば過疎からの脱却と地元雇用と力ネをもたすとの甘い夢をもちたらしめた。現実には過疎進行が続き、安全性にも問題を気づき始める。「気が付けば危険と隣り合わせ」であった。「一番大切な命さえ軽く扱わ

参院選へ改憲許さない戦いを決意 社民党岡山県連合は1月31日、新春旗開きを開催し、労組・団体・党員・支持者ら50名が参加した。例年開催の会場から変更、初めて党員手づくりの旗開きとなった。

「戦後が終わり戦前になるのか。絶対に改憲を許さない」と決意した。

「アベ自公政権は、(戦争法強行の怒りを)、国民は餅を食えば忘れる。等と言っていたようだが、今日のこの参加者を見よ!」「夏の参議院選はなんとしても野党の共闘で戦争法廃止!の候補を!」「絶対に自公に議席を譲ってはな

社民党新春旗開き

第二部は武本幹事長の進行で懇親会。バイキング方式と缶ビールの手づくり感ある会場で、来賓あいさつを交えながら歓談。「戦後が終わり戦前になるのか。絶対に改憲を許さない」と決意した。

「原爆がなければ成り立たない」という思い込みにも自己批判を含めて事実で批判した。万一、事故が起きると、立地自治体だけでなく岡山の問題でもあると指摘、岡山の運動にも示唆を示してくれた。

また、同日午前中には、初売りの買い物客や映画などでにぎわうシネマタウン岡南前で、社民・共産の党員有志で「2000万人統一署名」の活動を行い、新春早々から元気いっぱい訴えた(宮原)

鬼は外、福は内、いまは「福は内、鬼も内」と言うらしい。鬼の目にも涙というから、人間が作り出した鬼はまんざら悪人ばかりではないらしい▼鬼(生・老・病・死)も人にとっては多種多様で、どう受け入れるかで人生の見方が変わってくるという法話だ▼ところが今は、様相を一変する。それは「一徳総活躍」とか「介護離職者ゼロ」など、一見「なるほど」という表いで現われる。が、排除と批判は、人間的な許容を許さない▼社民党も全面支援し、最高額で勝利した「指導力不足等教員」分限免職撤回の戦いでも、判決前に自著で「こんな教師は辞めてもらう」と排除ありきの姿勢をもつてはばからない▼この本質は「戦争法」の強行にその極みを示した。もうすぐ5年目となる東電福島原発事故では、世界に約束した「汚染水アンドンコントロール」でもメディアの批判を封印して「実現」する▼次々と放たれる「これしかない矢

1月の党県連合主な動き

- 1/3 ストップ戦争法編がかり行動
- 1/4 党県連事務所 仕事始め
- 1/5-7 宣伝カー・ポスター岡山
- 1/8 北朝鮮核実験抗議座り込み
- 1/12 党中国ブロック幹事会、岡山
- 1/13 井原支部(武本)
- 1/14 宣伝カー 岡山
- 1/16 ストップ戦争法編がかり行動
- 1/21 下市・岡山市議市政報告会(県連)
- 1/22 立憲デモクラシー講演会
- 1/23 弁護士会・憲法学習会
- 1/24 党県連合常任幹事会
- 1/27 党県連合定例街頭宣伝・署名
- 1/31 党県連合旗開き
- 2/3 アベ政治を許さない3日行動
- 2/8 ストップ戦争法編がかり行動・学習会
- 2/11 2・11日本原集會
- 2/20-21 社民党党大会(岡山3)

に惑わされ、いかにも実行力があるかのように演出する。これを気づかしてくれただのが民主主義だ▼正月3日、全国で「戦争法廃止」総がかり行動が行われ、岡山でも街頭署名を取り組む。昨年の国会12万人包囲から続き正月の行動など、これまで経験しなかつた広がりだ▼安倍政権が集団的自衛権の行使容認を閣議決定、昨年9月19日未明の強行可決、立憲主義と憲法9条破壊に危機感を持った市民の立ち上がりだ▼まるでクーデター張りの憲法違反と立憲主義否定の政治を許さない!声は、「モ手を食べたら忘れるどころか、政権の意図をこえて広がり続ける。」(の)

定例学習・読者会
「新報」読者会
2月10日(第2水) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
2月19日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

鬼は外、福は内、いまは「福は内、鬼も内」と言うらしい。鬼の目にも涙というから、人間が作り出した鬼はまんざら悪人ばかりではないらしい▼鬼(生・老・病・死)も人にとっては多種多様で、どう受け入れるかで人生の見方が変わってくるという法話だ▼ところが今は、様相を一変する。それは「一徳総活躍」とか「介護離職者ゼロ」など、一見「なるほど」という表いで現われる。が、排除と批判は、人間的な許容を許さない▼社民党も全面支援し、最高額で勝利した「指導力不足等教員」分限免職撤回の戦いでも、判決前に自著で「こんな教師は辞めてもらう」と排除ありきの姿勢をもつてはばからない▼この本質は「戦争法」の強行にその極みを示した。もうすぐ5年目となる東電福島原発事故では、世界に約束した「汚染水アンドンコントロール」でもメディアの批判を封印して「実現」する▼次々と放たれる「これしかない矢

鬼

鬼は外、福は内、いまは「福は内、鬼も内」と言うらしい。鬼の目にも涙というから、人間が作り出した鬼はまんざら悪人ばかりではないらしい▼鬼(生・老・病・死)も人にとっては多種多様で、どう受け入れるかで人生の見方が変わってくるという法話だ▼ところが今は、様相を一変する。それは「一徳総活躍」とか「介護離職者ゼロ」など、一見「なるほど」という表いで現われる。が、排除と批判は、人間的な許容を許さない▼社民党も全面支援し、最高額で勝利した「指導力不足等教員」分限免職撤回の戦いでも、判決前に自著で「こんな教師は辞めてもらう」と排除ありきの姿勢をもつてはばからない▼この本質は「戦争法」の強行にその極みを示した。もうすぐ5年目となる東電福島原発事故では、世界に約束した「汚染水アンドンコントロール」でもメディアの批判を封印して「実現」する▼次々と放たれる「これしかない矢

鬼は外、福は内、いまは「福は内、鬼も内」と言うらしい。鬼の目にも涙というから、人間が作り出した鬼はまんざら悪人ばかりではないらしい▼鬼(生・老・病・死)も人にとっては多種多様で、どう受け入れるかで人生の見方が変わってくるという法話だ▼ところが今は、様相を一変する。それは「一徳総活躍」とか「介護離職者ゼロ」など、一見「なるほど」という表いで現われる。が、排除と批判は、人間的な許容を許さない▼社民党も全面支援し、最高額で勝利した「指導力不足等教員」分限免職撤回の戦いでも、判決前に自著で「こんな教師は辞めてもらう」と排除ありきの姿勢をもつてはばからない▼この本質は「戦争法」の強行にその極みを示した。もうすぐ5年目となる東電福島原発事故では、世界に約束した「汚染水アンドンコントロール」でもメディアの批判を封印して「実現」する▼次々と放たれる「これしかない矢